

初期消火器具設置費用の一部を補助します

自治会町内会がスタンドパイプ式初期消火器具または初期消火箱を、新規又は更新設置する際の、整備費用の一部を補助する事業の申請受付を開始します。

1 申請要件

単一の自治会町内会で、以下の3つの条件を満たすことが申請要件となります。

- (1) 地域に消火栓がある。
- (2) 家屋が密集し、火災が発生した場合に延焼拡大のおそれがある。
- (3) 初期消火器具の取扱訓練を定期的実施できる。

※ 申請には、設置場所が確保されている必要があります。
設置場所が見つからない場合は、裏面の設置協力店舗への設置もご検討ください。

2 補助率及び補助予定数

- (1) 補助率：設置費用の2/3（上限額 20万円）
- (2) 予定数：29年度 100基

3 補助事業の申請方法

- (1) 申請期間は4月3日（月）から8月31日（木）までとなります。
- (2) 青葉消防署備え付けの申請書に必要事項を記入の上、青葉消防署にご提出願います。

◆お問い合わせ先◆

青葉消防署 予防課予防係 045-974-0119

【初期消火器具】

初期消火器具は、消防車両が進入できない道路狭隘地域においても、消火栓にホース等を直接接続し、有効な初期消火活動ができます。特にスタンドパイプ式は機動性に優れ、女性や高齢者にも、容易に取り扱うことができる消火器具です。



収納箱の例



※平成 29 年度予算案が横浜市会において議決されることを条件としています。

裏面あり

設置協力店舗への初期消火器具の設置について

自治会町内会が所有するスタンドパイプ式初期消火器具の設置場所として、「設置協力店舗（下記2項参照）を希望される自治会町内会」を募集します。

なお、設置する初期消火器具については、新規購入・既存移設のいずれも可能です。

1 応募方法

(1) 応募期間は4月3日（月）から7月31日（月）までとなります。

※応募期限が、表面の「初期消火器具設置費用補助申請期限」と異なりますので、ご注意ください。

(2) 消防署備え付けの応募用紙に必要事項をご記入の上、青葉消防署にご提出願います。

(3) 新規購入の場合は、表面の補助申請も同時に行えますので消防署にご相談ください。

2 設置協力をいただける店舗（50音順） ☆印、29年度より、新たにご協力いただける店舗

コンビニエンスストア	サイゼリヤ	ドラッグストア	☆トヨタカローラ神奈川
コミュニティストア	ジョリーパスタ	葉クリエイト	☆トヨタカローラ横浜
スリーエフ	すき家	葉セイジョー	☆日産プリンス神奈川
セブン-イレブン	瀬戸うどん	サンドラッグ	☆ネットヨタ神奈川
デイリーヤマザキ	デニーズ	ハックドラッグ	☆ネットヨタ横浜
ファミリーマート	伝丸	フィットケア・デポ	☆ホンダカーズ横浜
ポプラ	なか卯	自動車販売店	☆横浜トヨペット
ミニストップ	華屋与兵衛	☆神奈川スバル	本
ローソン	はま寿司	☆神奈川ダイハツ販売	☆ブックオフ
外食チェーン	ビックボーイ	☆神奈川トヨタ	紳士服
吉鶴堂	☆マクドナルド	☆関東マツダ	☆AOKI
エルトリート	モリバコーヒー	☆関東三菱自動車販売	運輸
牛庵	吉野屋	☆スズキ自販神奈川	☆ヤマト運輸
ココス			

3 設置協力事業の実績

事業開始から2年間で14店舗に設置されています。

4 ご注意いただきたいこと（設置条件等）

(1) 設置依頼は、消防局予防課が一括して店舗の本社に対して行いますので、自治会町内会から各店舗へ、直接の設置依頼やお問い合わせはご遠慮願います。

(2) 消防局からの設置依頼に基づき、本社から設置可否の回答があります。

場合によっては、ご希望に添えないことがありますことを、ご承知おきください。

(3) 店舗に設置するには、自治会町内会と会社間で協定を締結する必要がありますが、その事務については消防署で支援いたします。

(4) 初期消火器具の設置、撤去等に係る費用は、自治会町内会の負担となります。

(5) 初期消火器具の設置に起因して生じた損害等は、自治会町内会の責任となります。

※参考：初期消火器具の損害賠償保険は年間2,000円程度で加入できます。